

プレスリリース
報道関係者各位

2020年10月27日
アクロニス・ジャパン株式会社

Acronis Hybrids Global Cyber Summit 2020 開催、クライアントや企業への サイバープロテクションの提供に尽力している 9,500 名の専門家が参加

サイバープロテクションのプロフェッショナルが集った世界最大規模のオンラインイベントより、すべてのプレゼンテーションと基調講演、そして実務的な考察がオンデマンドで無料公開されています

※本リリースは 2020 年 10 月 26 日にスイスのシャフハウゼンで発表されたプレスリリースの抄訳です。

サイバープロテクションのグローバルリーダーであるアクロニスが開催した [Acronis Global Cyber Summit 2020](#) が閉幕しました。このイベントには、サイバープロテクション分野の最新の戦略や、技術の発展に関心を寄せる 9,500 名以上の人々が世界中から参加しました。これらの参加者には、新たに開設した Acronis #CyberFit Academy にてこれらのテクノロジーを効果的に展開および販売する方法についてトレーニングを受けた 1,175 名も含まれています。10 月 19 日～21 日に無料のオンラインイベントとして開催された今年のハイブリッドサミットでは、150 名以上のソートリーダー、サイバーセキュリティの専門家、チャンネルの専門家、業界のエグゼクティブ、著名スポーツ選手によって、60 のセッションが行われました。今年のサミットの全プログラムは、[オンデマンドのビデオストリーム](#) 経由で、10 月 22 日から 12 月 20 日まで無料公開される予定です。

アクロニスの創設者で、CEO を務めるセルゲイ“SB”ベロウゾフ (Serguei “SB” Belousov) はスイスのシャフハウゼンにある本社にて講演を行い、次のように述べました。「現在の企業はリモートワーク、IT への要求、サイバー脅威といった課題を抱えているため、企業と企業を支援するサービスプロバイダーの双方を対象とする、総合的なサイバープロテクションによるソリューションや機会に対して、非常に大きな関心が寄せられています。今年のサミットの成功は、そうした知識を皆が強く求めていることの現れであり、IT チャンネルや IT チームの専門家たちはアクロニスのコミュニティに加わって、すぐに現場で応用できる実践的な情報や、ソリューション、戦略を手に入れました。参加者にとって有益な情報に満ちあふれたイベントを開催できたことを喜ばしく思っています」

ライブセッションはすべて録画され、サミットのプラットフォームからオンデマンドで配信されています (英語のみ)。

新型コロナウイルスによる IT への長期的な影響

2020 年が始まったとき、多くの企業はクラウドベースのソリューションに移行したり、スタッフを在宅で勤務させたりする計画を持っていたわけではありませんでした。コロナウイルスの影響により、そうした対応を余儀なくされることになりました。そのため今年のサミットでは、今回の世界的なパン

デミックがもたらした変化によって、ITとサイバーセキュリティの未来にどのような影響があるのか、という点がイベント全体を通したテーマとなりました。

この新しい日常が生み出した課題と機会は、4つのカンファレンストラックのそれぞれで深く掘り下げられました。この4つのトラックはITチャンネル、エンタープライズIT、開発者とISV、マーケティングおよび営業のプロフェッショナルを対象とするものでした。どのトラックにも、パンデミックの長期的な影響について知りたいと考えている参加者達が集まりました。

アクロニスのサイバープロテクション研究所担当バイスプレジデントであるキャンディッド・ヴュースト (Candid Wüest) は、ITチームとサービスプロバイダーに向けて「くれぐれも注意してください。攻撃者はすでに、価値あるデータがどこにあるのかを知っていて、クラウドに手を伸ばして、そこに新しいサービスを攻撃する用意を整えています」と警告しました。この新しいデジタル環境で要求されるセキュリティを確保するために、サイバーセキュリティ、データ保護、エンドポイント保護の管理機能を統合する必要があります。

サイバーセキュリティの未来について独自の展望を持つ、元パロアルトネットワークスのルネ・ボンバニー (Rene Bonvanie) 氏は基調講演で、現代のサイバー犯罪者からの攻撃に対抗するには、AI、オートメーション、インテグレーションなどの新しいツールが不可欠であり、そのようなアプローチを採用しているサミットの参加者には新たな機会が到来するだろうと述べました。現在のサイバーセキュリティのトレンドを受けて、アクロニスのパートナーは、顧客をどのように守るか、また、自社のソリューションを販売する方法や価値を認めてもらう方法について、再考するよう促されるはずだ、と同氏は述べています。

双方向で交流できるイベント

今年の Acronis Global Cyber Summit はオンラインでの開催となりましたが、直接交流する機会をできるだけ多く持てるような構成となっており、1対1でのやり取りが可能なアクティビティやリソースが用意され、従来のオンサイト型のカンファレンスで参加者が活用していたような、コミュニティ主導のネットワーキングの機会が設けられていました。

たとえば **IT Channel Lounge** や **Developers Hub** では、参加者は、世界中の同業者や専門家と交流して、自分たちが直面している問題や活用しているソリューションなどについて議論を深めることができました。

国際的な放送ジャーナリストであり、元 CNN Money CH のアナ・マリア・モンテロ (Ana Maria Montero) 氏が進行役を務めた **Women in Tech** セッションでは、今活躍している女性のテクノロジーリーダーから学ぶ機会を提供しました。参加者であるテクノロジーのプロフェッショナルである女性たちは、権力と影響力によって動かされる環境をどのように進んでいけば、ビジネスで強力なネットワークを構築しながら、独特な課題を抱えるこの業界で成功を収めることができるかを学びました。

2年目となる今回のサミットでは、**Acronis Partner Awards** が注目のイベントの1つとなりました。アクロニスは、あらゆる企業と市場が包括的に保護される世界を実現すべく、サイバープロテクションを先導する企業を世界中から選出しました。2020年の受賞企業の一覧は [こちらから](#) ご覧いただけます。

今年のサミットでは、世界的な著名シェフのキッチン、評判の高いイタリアのワイナリー、スイスの歴史ある時計職人の工房、そしてアーセナル・フットボール・クラブの競技場を、快適な自宅オフィスにしながら見て回ることができるというユニークなイベントも用意されていました。

アクロニスのロードマップに関するおもな発表

アクロニスはこのイベントで、同社の未来に関わる3つの大きな発表を行いました。

- [Acronis #CyberFit Academy](#) – サイバープロテクションソリューションをどのように位置付け、販売し、展開するのかについて、チャンネルパートナーに価値ある情報を提供することを目的とした、新規のトレーニングおよび認定プログラムが開始されました。
- [アクロニスのクラウドデータセンターのグローバルネットワーク拡大](#) – アクロニスは、クラウドデータセンターのグローバルネットワークを拡大する計画を発表しました。カナダ、ニュージーランド、ブータンに新しい施設が建設され、新興市場で100以上のマイクロデータセンターを整備する予定です。
- [Acronis Cyber Protect Cloud と Citrix Workspace との統合](#) – アクロニスは、場所に関係なく顧客の Citrix Workspace 資産の保護を強化するために設計された、マネージドサービスプロバイダー (MSP) 向けの統合ソリューションを発表しました。

サミットを支援してくださったすべてのスポンサーへの謝辞

Acronis Cyber Summit 2020 を無料のオンラインイベントとして開催できた大きな要因は、イベントスポンサーによる支援です。今年のイベントを支援してくださった企業には、GoDaddy Pro、Ingram Micro Cloud、Scale Computing、Pax8、CMS Distribution、Virtuozzo、Apple Print & Creative、Interworks Cloud、EzeCastle Integration、Schaffhausen Institute of Technology、Vuzion、Hints Performance、Castello di Bossi、H. Moser & Co.などがあります。

アクロニスについて

アクロニスは、データ保護とサイバーセキュリティが一体となった統合型の自動サイバープロテクションにより、安全性、アクセス性、プライバシー、真正性、セキュリティ (SAPAS) に関連する現代のデジタル社会の課題を解決します。サービスプロバイダーと IT 専門家の要求に応える柔軟なデプロイメントモデルと、次世代型の画期的なアンチウイルス、バックアップ、ディザスタリカバリ、エンドポイント保護管理ソリューションによって、データ、アプリケーション、システムに対して上質のサイバープロテクションを提供します。受賞歴のある AI ベースのアンチマルウェアテクノロジーとブロックチェーンベースのデータ認証テクノロジーにより、クラウドからハイブリッド、さらにはオンプレミスまで、あらゆる環境を予測可能かつ低いコストで保護します。

2003年にシンガポールで設立され、2008年にスイスで法人化されたアクロニスは、現在18か国の33の拠点で1,500人を超える従業員を抱えています。アクロニスのソリューションは、550万人以上のホームユーザーと50万社以上の企業の信頼を得ており、この企業には Fortune 1000 選出企業のすべてと一流プロスポーツチームが含まれています。アクロニスの製品は150か国以上の5万社のパートナーおよびサービスプロバイダー経由で提供され、40以上の言語でご利用いただけます。

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】

アクロニス・ジャパン株式会社 広報担当

TEL: 03-4572-2542 Email: Media_jp@acronis.com

Acronis®は米国、およびその他の国における Acronis International GmbH の登録商標です。
ここに記載されるその他すべての製品名および登録／未登録商標は、識別のみを目的としており、その
所有権は各社にあります。